

2018年度 外来患者待ち時間調査 結果報告

調査期間：2018年10月 1日～31日(1ヶ月)

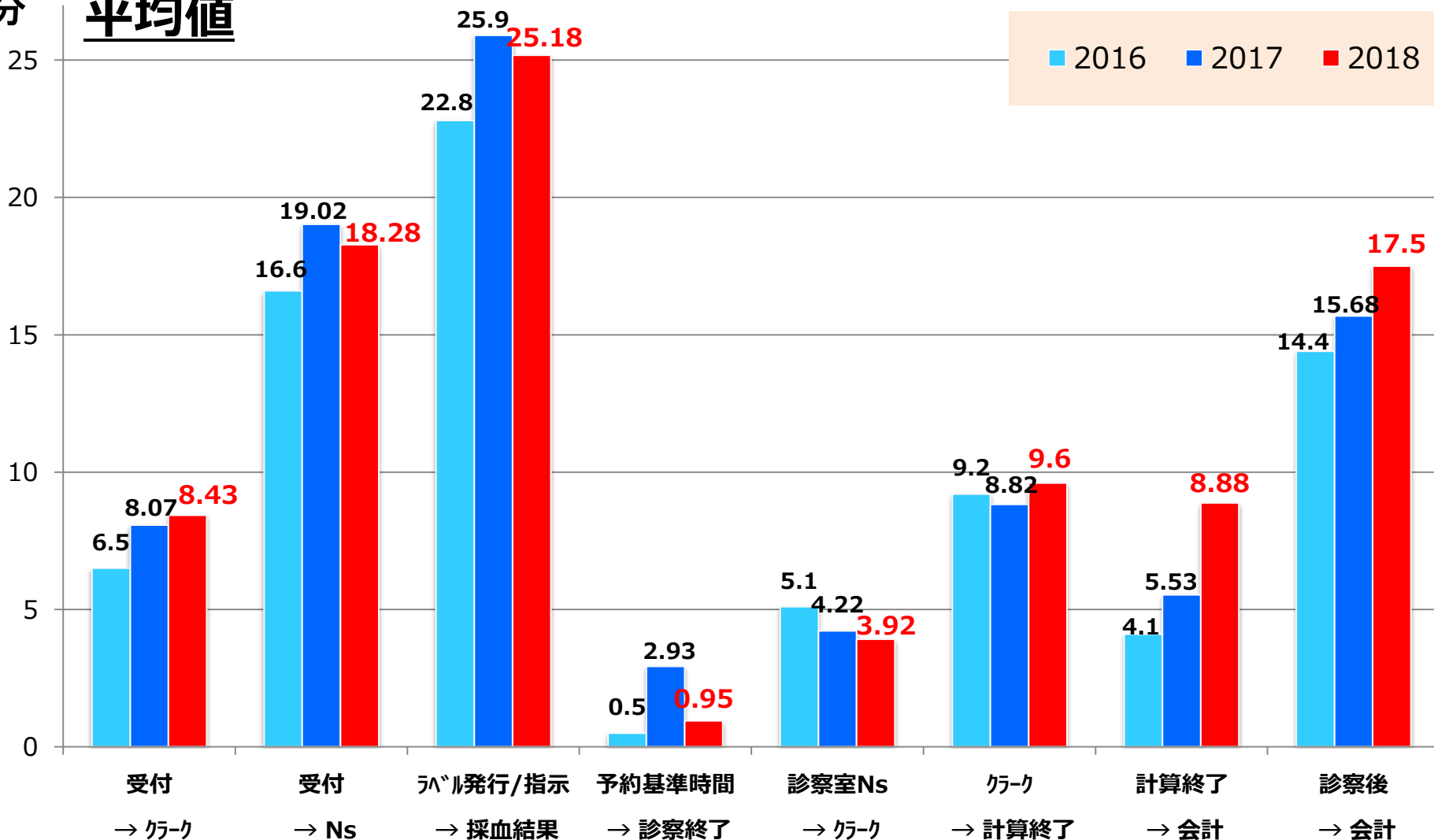
外来検討委員会

◆ 電子カルテ、医事システムの操作ログ、処理時間を活用

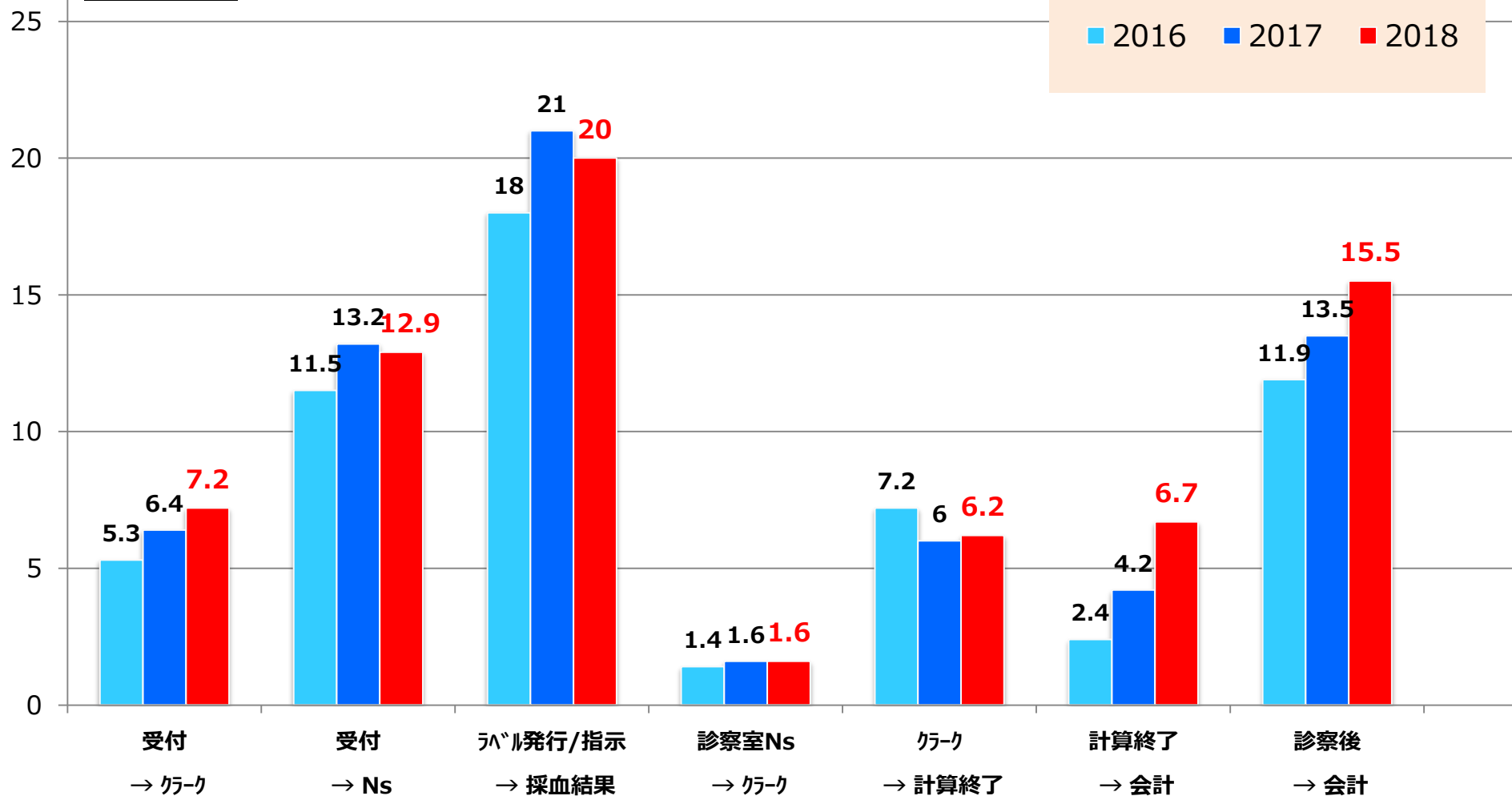
* 操作ログ・・・ 誰がいつカルテを開いて、参照・記録し、いつカルテをとじたかの記録
受付から領収書発行までの流れを
時間軸にそって、データを抽出

- ◆ 診察予約基準時間（予約枠10～10時半＝10時15分）
もしくは定点データ（クランク/Ns/Drなど操作開始）の
間隔が60分以上開き(前後)がある場合、対象外データとする
マイナスデータ（60分以内）も正データとして取り扱う
- ◆ 「救急外来」「検査のみ」「胃・大腸カメラで診察指定なし」除外
- ◆ 調査対象期間：1ヶ月（10月平日全て）

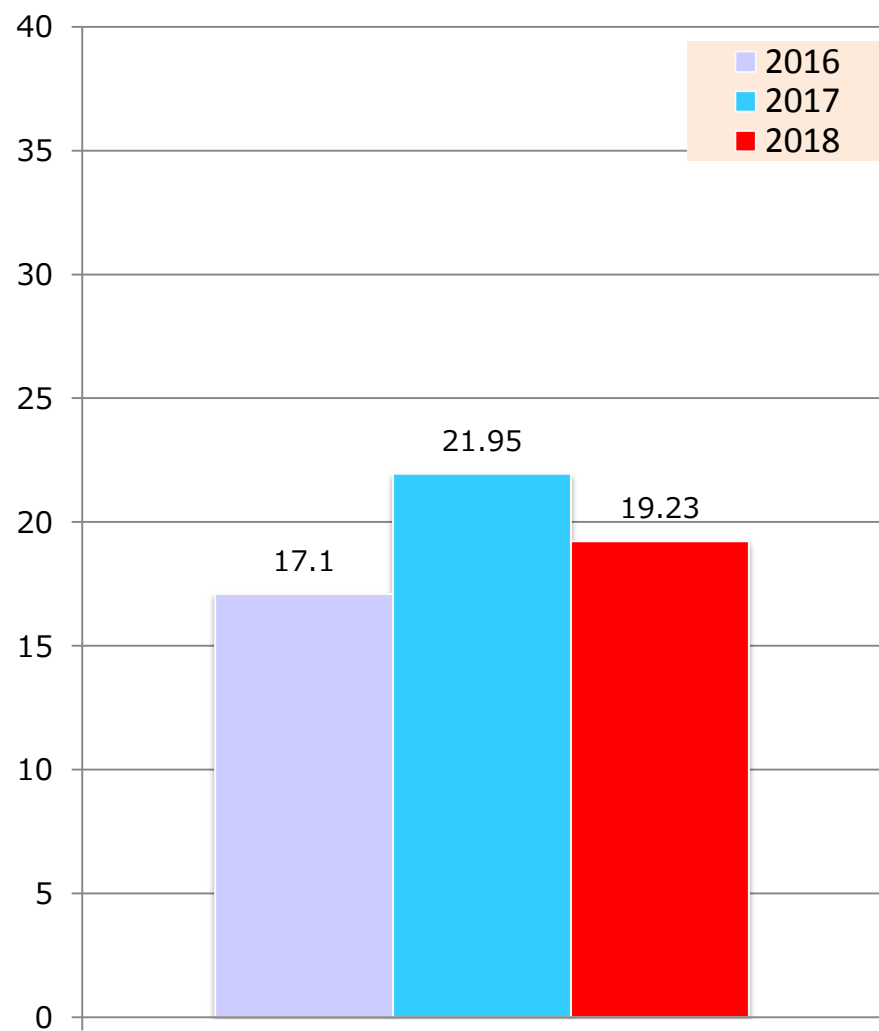
分

平均値

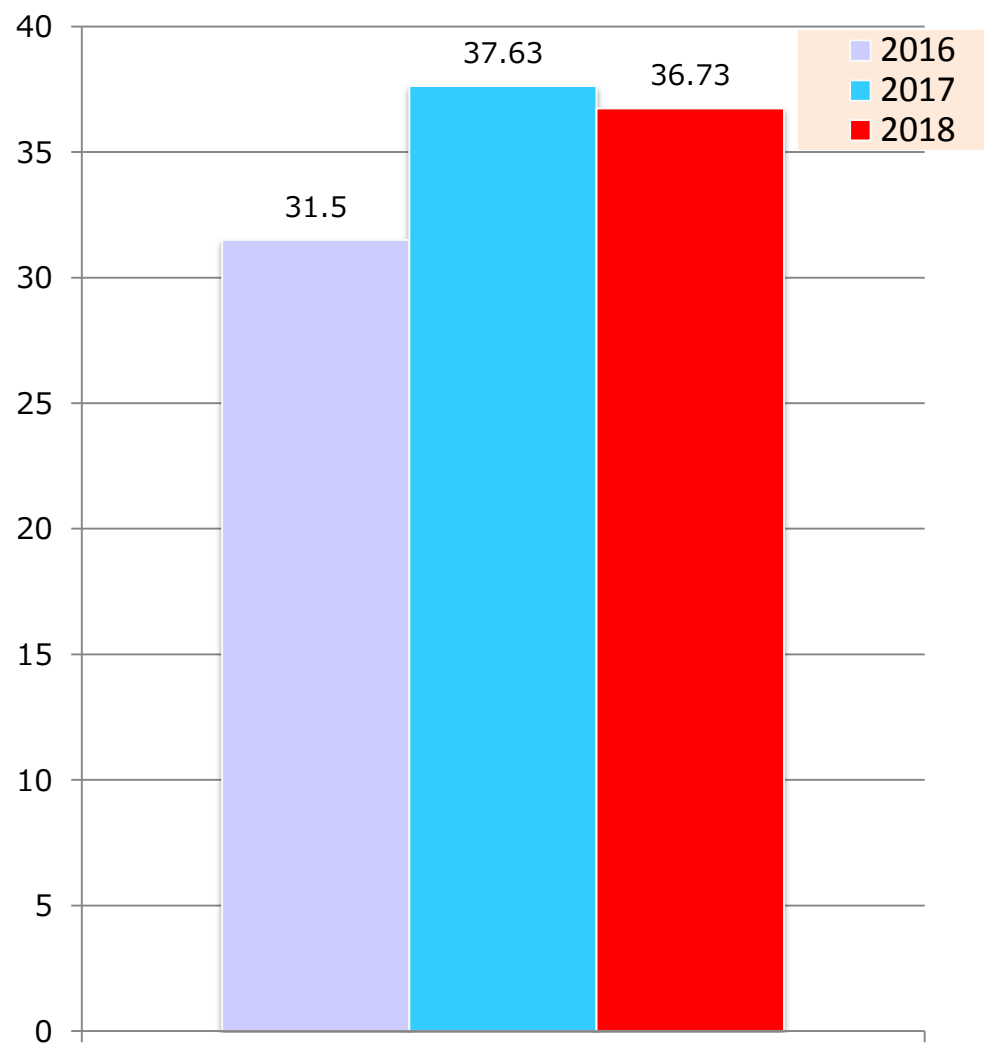
分

中央値

分



《合計》 受付→Ns、予約基準時間→診察終了



《合計》 受付→Ns、予約基準時間→診察終了、→会計

- ・ 受付 → 検査 → 診察 → クラーク まで ↓ 短縮

患者数は増加 (+150人)

- ・ 診察終了 → 会計終了(領収書発行) まで ↑ 増加

2017年12月にレジシステムを導入し、現金授受後でなければ、領収書発行ができなくなったため、検査説明や患者不在時に領収書発行までの時間が延びたことが要因と予測